

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

1. 整数と小数

クラス	名
	組前

◎ 10倍, 100倍, 1000倍のときの小数点の移動

① 次の数をかきましょう。

① 1.527の10倍の数 (15.27)

② 0.063の100倍の数 (6.3)

③ 0.4の1000倍の数 (400)

😊 😊 😞 😞

◎ もとの数を10倍, 100倍, 1000倍した数

② 次の数は, 5.73を何倍した数ですか。

① 57.3 (10倍)

② 5730 (1000倍)

③ 573 (100倍)

😊 😊 😞 😞

◎ 10倍, 100倍, 1000倍の計算

③ 次の計算をしましょう。

① $0.26 \times 10 = 2.6$

② $78.4 \times 100 = 7840$

③ $0.83 \times 1000 = 830$

😊 😊 😞 😞

◎ $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ のときの小数点の移動

④ 次の数をかきましょう。

① 493.8の $\frac{1}{10}$ の数 (49.38)

② 50.7の $\frac{1}{100}$ の数 (0.507)

③ 90の $\frac{1}{1000}$ の数 (0.09)

😊 😊 😞 😞

◎ もとの数を $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にした数

⑤ 次の数は, 28.9の何分の1の数ですか。

① 2.89 ($\frac{1}{10}$)

② 0.0289 ($\frac{1}{1000}$)

③ 0.289 ($\frac{1}{100}$)

😊 😊 😞 😞

◎ $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ の計算

⑥ 次の計算をしましょう。

① $9.6 \div 10 = 0.96$

② $160 \div 100 = 1.6$

③ $24.8 \div 1000 = 0.0248$

😊 😊 😞 😞

(整数と小数) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、^{じゆぎょう}おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

2. 体積

クラス	名
	組前

◎ 直方体・立方体の体積を求める公式

① 次の体積を求める公式をかきましょう。

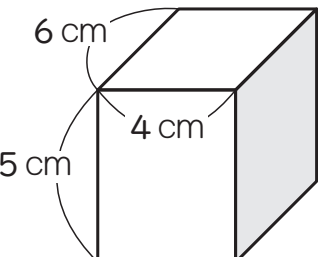
① 直方体の体積 = × ×

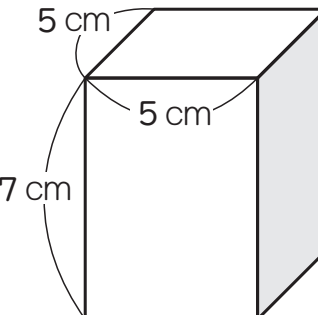
② 立方体の体積 = × ×

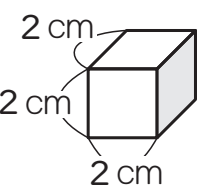
😊 😊 😞 😞

◎ 直方体・立方体の体積

② 次の直方体や立方体の体積を求めましょう。

①  (式) $6 \times 4 \times 5 = 120$
 答え ()

②  (式) $5 \times 5 \times 7 = 175$
 答え ()

③  (式) $2 \times 2 \times 2 = 8$
 答え ()
 😊 😊 😞 😞

◎ 大きな直方体・立方体の体積

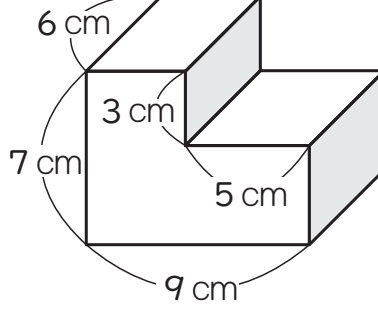
③ 次の体積を求めましょう。

① たて6m, 横4m, 高さ7mの直方体の体積
 (式) $6 \times 4 \times 7 = 168$
 答え ()

② 1辺4mの立方体の体積
 (式) $4 \times 4 \times 4 = 64$
 答え ()
 😊 😊 😞 😞

◎ L字型の体積

④ 次のような図形の体積を求めましょう。

 (式)
 $6 \times 4 \times 7 = 168$
 $6 \times 5 \times 4 = 120$
 $168 + 120 = 288$
 $(6 \times 9 \times 7 = 378)$
 $(6 \times 5 \times 3 = 90)$
 $378 - 90 = 288$

答え ()

😊 😊 😞 😞

◎ 体積の単位換算

⑤ にあてはまる数をかきましょう。

① $1 \text{ m}^3 = \text{1000000} \text{ cm}^3$

② $1 \text{ cm}^3 = \text{1} \text{ mL}$

③ $1 \text{ dL} = \text{100} \text{ cm}^3$

④ $1 \text{ L} = \text{1000} \text{ cm}^3$

⑤ $1 \text{ m}^3 = \text{1} \text{ kL}$

😊 😊 😞 😞

◎ 容積

⑥ 内のりが、たて10cm, 横30cmの直方体の形をした水そうがあります。この水そうに深さ20cmまで水を入れると、水の体積は何Lになりますか。

(式) $10 \times 30 \times 20 = 6000$
 $6000 \text{ cm}^3 = 6 \text{ L}$

答え ()

😊 😊 😞 😞

(体積) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

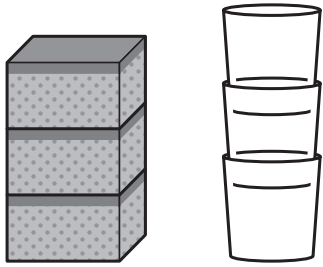
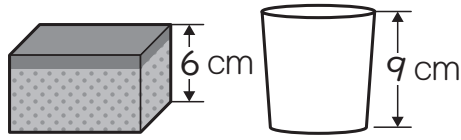
5年

3. 比例

クラス	名
	組前

◎ 比例の意味

① 右のようなスポンジとコップがあります。次のように積み重ねていくと、高さはどのように変わりますか。



◎ 比例の意味、比例を根拠としたかけ算の立式

② 1個のねだんが60円のクッキーがあります。

① クッキーの個数と代金の関係を、表にかきましょう。

クッキーの個数と代金の関係

クッキーの数(個)	1	2	3	4
代金(円)	60	120	180	240

② クッキーの数が2倍、3倍、……になると、代金はどのように変わりますか。

(2倍, 3倍, ……になる。)

③ 代金は、クッキーの数に比例しますか。

(比例する。)

④ クッキーが6個のときの代金を求めましょう。

(式) $60 \times 6 = 360$

答え (360円)

⑤ クッキーが9個のときの代金を求めましょう。

(式) $60 \times 9 = 540$

答え (540円)

⑥ 代金が480円のときのクッキーの数を求めましょう。

(式) $480 \div 60 = 8$

答え (8個)

😊 😊 😞 😞

① スポンジを積む数と全体の高さの関係を、表にかきましょう。

スポンジの数と全体の高さの関係

スポンジの数(個)	1	2	3	4
全体の高さ(cm)	6	12	18	24

② コップを2個積むと全体の高さは16cmになりました。コップを積む数と全体の高さの関係を、表にかきましょう。

コップの数と全体の高さの関係

コップの数(個)	1	2	3	4
全体の高さ(cm)	9	16	23	30

③ スポンジの数が2倍や3倍になると、全体の高さはどのように変わりますか。

(2倍や3倍になる。)

④ 全体の高さは、スポンジの数に比例しますか。

(比例する。)

⑤ 全体の高さは、コップの数に比例しますか。

(比例しない。)

😊 😊 😞 😞

(比例) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

4. 小数のかけ算

クラス	名
	組前

◎ (整数) × (小数) の計算の仕方

① □ にあてはまる数をかきましょう。

$$40 \times 1.6 = (40 \times 16) \div \boxed{10}$$

$$= \boxed{64}$$

😊 😊 😞 😞

◎ 乗数と積の大きさの関係

② 次のかけ算の式で、積が 35 より小さくなるものをすべて選んで、記号で答えましょう。

- あ 35×0.9 い 35×1.4
 う 35×1 え 35×0.08
- (あ, え)

😊 😊 😞 😞

◎ (小数・整数) × (小数) の暗算

③ 次の計算をしましょう。

- ① $0.2 \times 0.4 = 0.08$ ② $1.3 \times 0.6 = 0.78$
- ③ $60 \times 0.7 = 42$ ④ $1.8 \times 0.03 = 0.054$

😊 😊 😞 😞

◎ (小数・整数) × (小数) の筆算

④ 次の計算をしましょう。

①
$$\begin{array}{r} 4.6 \\ \times 5.8 \\ \hline 368 \\ 230 \\ \hline 26.68 \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 5.7 \\ \times 2.9 \\ \hline 513 \\ 114 \\ \hline 16.53 \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 9.5 \\ \times 0.82 \\ \hline 190 \\ 760 \\ \hline 7.790 \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 0.81 \\ \times 4.5 \\ \hline 405 \\ 324 \\ \hline 3.645 \end{array}$$

⑤
$$\begin{array}{r} 0.31 \\ \times 0.57 \\ \hline 217 \\ 155 \\ \hline 0.1767 \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 67 \\ \times 3.94 \\ \hline 268 \\ 603 \\ 201 \\ \hline 263.98 \end{array}$$

😊 😊 😞 😞

◎ (小数) × (小数) の適用題

⑤ 1L の重さが 0.9 kg の油があります。この油 2.7L の重さは何 kg ですか。

(式) $0.9 \times 2.7 = 2.43$

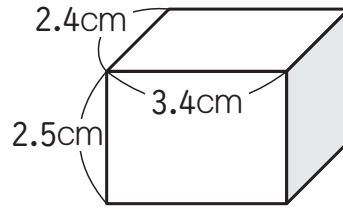
$$\begin{array}{r} 0.9 \\ \times 2.7 \\ \hline 63 \\ 18 \\ \hline 2.43 \end{array}$$

答え (2.43 kg)

😊 😊 😞 😞

◎ 辺の長さが小数値の場合の体積

⑥ 次の直方体の体積を求めましょう。



(式) $2.4 \times 3.4 \times 2.5 = 20.4$

$$\begin{array}{r} 2.4 \quad 8.16 \\ \times 3.4 \quad \times 2.5 \\ \hline 96 \quad 4080 \\ 72 \quad 1632 \\ \hline 8.16 \quad 20.400 \end{array}$$

答え (20.4 cm³)

😊 😊 😞 😞

◎ 計算のきまり

⑦ 計算のきまりを使って、くふうして計算しましょう。

- ① $5 \times 3.6 \times 0.2 = 5 \times 0.2 \times 3.6 = 1 \times 3.6 = 3.6$
- ② $2.45 \times 1.3 + 1.55 \times 1.3 = (2.45 + 1.55) \times 1.3 = 4 \times 1.3 = 5.2$

😊 😊 😞 😞

◎ 小数をかける計算の小数点の位置

⑧ $56 \times 28 = 1568$ です。このことを使って、次の計算をしましょう。

- ① $5.6 \times 2.8 = 15.68$ ② $5.6 \times 0.28 = 1.568$

😊 😊 😞 😞

◎ 小数を含む割合(第2用法)の適用題

⑨ かおるさんの体重は 38 kg で、お父さんの体重はその 1.8 倍だそうです。

お父さんの体重は何 kg ですか。

(式) $38 \times 1.8 = 68.4$

$$\begin{array}{r} 38 \\ \times 1.8 \\ \hline 304 \\ 38 \\ \hline 68.4 \end{array}$$

答え (68.4 kg)

😊 😊 😞 😞

(小数のかけ算) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

5. 小数のわり算

クラス	名
	組前

◎ (整数) ÷ (小数) の計算の仕方

① □にあてはまる数をかきましょう。

$$36 \div 2.4 = (36 \times \boxed{10}) \div (2.4 \times \boxed{10})$$

$$= \boxed{360} \div \boxed{24} = \boxed{15}$$

😊 😊 😞 😞

◎ 除数と商の大きさの関係

② 次のわり算の式で、商が27より大きくなるものをすべて選んで、記号で答えましょう。

- あ $27 \div 0.9$ い $27 \div 1.2$
 う $27 \div 0.06$ え $27 \div 1$

(あ, う)

😊 😊 😞 😞

◎ (小数・整数) ÷ (小数) の暗算

③ 次の計算をしましょう。

- ① $7.2 \div 0.9 = 8$ ② $16 \div 0.2 = 80$
 ③ $0.42 \div 0.6 = 0.7$ ④ $0.03 \div 0.05 = 0.6$

😊 😊 😞 😞

◎ (小数・整数) ÷ (小数) の筆算

④ 次の計算をしましょう。

①
$$\begin{array}{r} 3.4 \\ 2 \overline{) 9.52} \\ \underline{84} \\ 112 \\ \underline{112} \\ 0 \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 138 \\ 0 \overline{) 9.66} \\ \underline{7} \\ 26 \\ \underline{21} \\ 56 \\ \underline{56} \\ 0 \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 0.45 \\ 5 \overline{) 2.34} \\ \underline{208} \\ 260 \\ \underline{260} \\ 0 \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 15 \\ 0 \overline{) 6.90} \\ \underline{46} \\ 230 \\ \underline{230} \\ 0 \end{array}$$

⑤
$$\begin{array}{r} 3.8 \\ 1 \overline{) 75} \\ \underline{525} \\ 1400 \\ \underline{1400} \\ 0 \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 62.5 \\ 0 \overline{) 8} \\ \underline{48} \\ 20 \\ \underline{16} \\ 40 \\ \underline{40} \\ 0 \end{array}$$

😊 😊 😞 😞

◎ 商を概数で表す筆算

⑤ 商を、四捨五入して、 $\frac{1}{10}$ の位までの概数で表しましょう。

①
$$\begin{array}{r} 6 \\ 0 \overline{) 7} \\ \underline{49} \\ 40 \\ 35 \\ \underline{50} \\ 49 \\ \underline{1} \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 4 \\ 6 \overline{) 4} \\ \underline{64} \\ 233 \\ \underline{192} \\ 410 \\ \underline{384} \\ 26 \end{array}$$

😊 😊 😞 😞

◎ □を求める計算

⑥ 次の□は、どんな計算で求められますか。

- ① $\square \times 2.5 = 7.5$ $\square = 7.5 \div 2.5$
 ② $\square \div 3.5 = 2.2$ $\square = 2.2 \times 3.5$

😊 😊 😞 😞

◎ 余りのあるわり算の適用題

⑦ 3 mのリボンを、0.7 mずつに分けていきます。何本できて、何m余りますか。

(式) $3 \div 0.7 = 4$ 余り 0.2

答え (4本できて、0.2 m 余る。)

😊 😊 😞 😞

◎ 小数を含む割合(第3用法)の適用題

⑧ 赤のひもの長さは2.4 mで、白のひもの1.6倍です。白のひもの長さは何mですか。

(式) $2.4 \div 1.6 = 1.5$

答え (1.5 m)

😊 😊 😞 😞

(小数のわり算) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

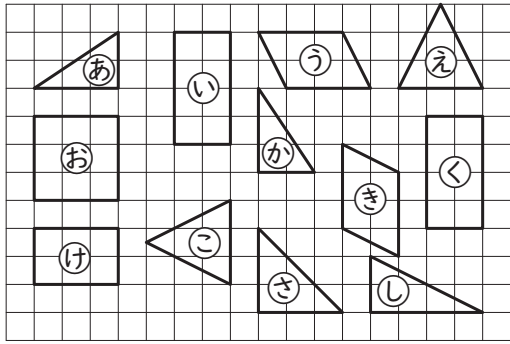
5年

6. 合同な図形

クラス	名
	組前

◎ 合同な図形の弁別

① 次の図形の中から、㉠～㉥と合同な図形をそれぞれ選んで、記号で答えましょう。

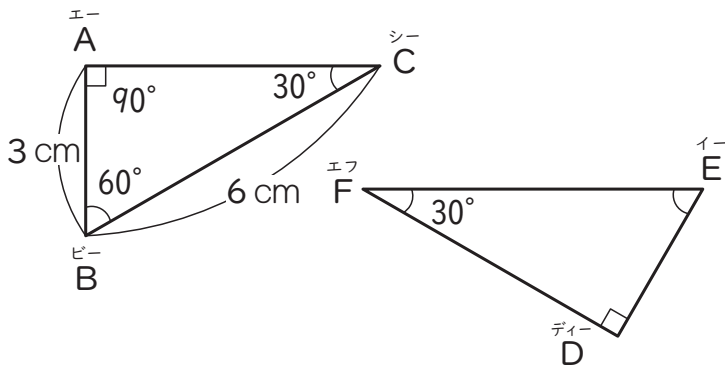


㉠と(㉧) ㉡と(㉨)
 ㉢と(㉩) ㉣と(㉫)

😊😊😊😊

◎ 合同な図形の性質

② 次の2つの三角形は合同です。あとの問いに答えましょう。



① 頂点A、辺BC、角Cに対応する頂点、辺、角をそれぞれかきましよう。

・頂点A (頂点D) ・辺BC (辺EF)
 ・角C (角F)

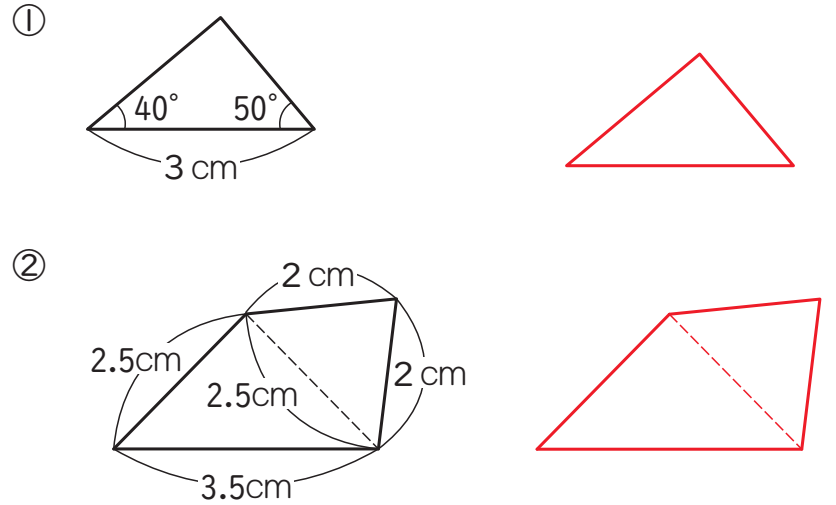
② 辺DEの長さは何cmですか。
 また、角Eの大きさは何度ですか。

・辺DE (3 cm) ・角E (60°)

😊😊😊😊

◎ 合同な三角形や四角形の作図

③ 次の図のような三角形や四角形をかきましよう。



◎ 三角形・四角形の内角の和

④ 次の図の㉠、㉡、㉢の角の大きさは、それぞれ何度ですか。

① (式)
 $180^\circ - (20^\circ + 30^\circ) = 130^\circ$

答え(130°)

② (式)
 $180^\circ - (45^\circ + 55^\circ) = 80^\circ$
 $180^\circ - 80^\circ = 100^\circ$

答え(100°)

③ (式)
 $360^\circ - (60^\circ + 90^\circ + 100^\circ) = 110^\circ$

答え(110°)

😊😊😊😊

(合同な図形) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましよう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

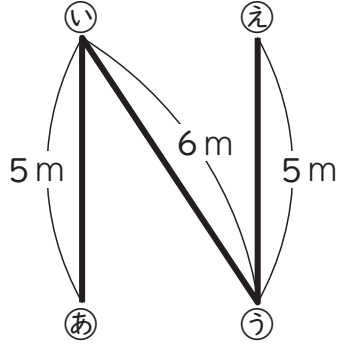
5年

✳️ **人文字**

クラス	名
	組前

◎ 人文字の問題(直線になる場合)

① 子どもが1mおきにならんで、人文字をつくりま
す。右のようなNの文字は、何人
でつくることができま
すか。



① あからうまでは、何人ならびますか。
(6人)

② 次のような | 本の直線にして考えました。子ども
がどのようにならぶか、•で直線上に表しまし
ょう。

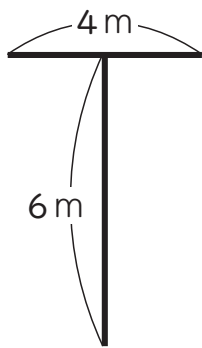


③ Nの文字全体では何人ならびますか。
(17人)

😊 😊 😞 😞

◎ 人文字の問題(直線になる場合)

② 子どもが1mおきにならんで、人文字をつくりま
す。次のようなTの文字は、何人
でつくることができま
すか。

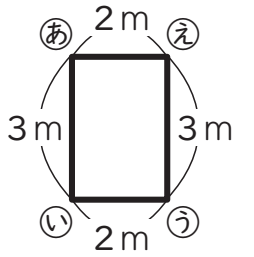


(11人)

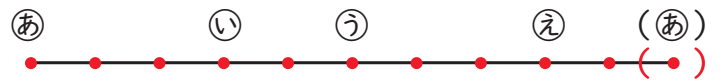
😊 😊 😞 😞

◎ 人文字の問題(輪がある場合)

③ 子どもが1mおきにならんで、人
文字をつくりま
す。右のようなOの文字は、何人
でつくることができま
すか。



① 次のような | 本の直線にして考えました。子ども
がどのようにならぶか、•で直線上に表しまし
ょう。

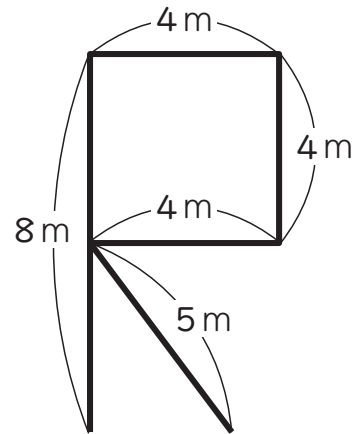


② Oの文字全体では何人ならびますか。
(10人)

😊 😊 😞 😞

◎ 人文字の問題(輪がある場合)

④ 子どもが1mおきにならんで、人文字をつくりま
す。次のようなRの文字は、何人
でつくることができま
すか。



(25人)

😊 😊 😞 😞

(人文字) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましよう。(授業じゆぎょうの中で、おもしろかったことや気づいたこと
など)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊 自信あり 😊 まあまあ自信あり 😞 少し自信なし 😞 自信なし

5年

7. 整数

クラス	名
	組前

◎ 偶数と奇数の意味と判別

① □の中の数を、偶数と奇数に分けましょう。

0, 6, 7, 13, 19, 28, 56, 191, 560, 925

偶数 (0, 6, 28, 56, 560)

奇数 (7, 13, 19, 191, 925)

😊 😊 😞 😞

◎ 倍数の意味と求め方

② □の中の数のうち、次の数をすべてかきましよう。

2, 3, 9, 10, 14, 16, 20, 24, 30, 33, 35, 37
--

① 3の倍数 (3, 9, 24, 30, 33)

② 4の倍数 (16, 20, 24)

😊 😊 😞 😞

◎ 公倍数の意味と求め方

③ 次の2つの数の公倍数を小さい順にそれぞれ3個ずつかきましよう。

① 2, 5 (10, 20, 30)

② 4, 6 (12, 24, 36)

③ 8, 16 (16, 32, 48)

😊 😊 😞 😞

◎ 公倍数の利用

④ A駅では、東町行きのバスが6分ごとに、西町行きのバスが10分ごとに発車します。

東町行きのバスと西町行きのバスが午前9時に同時にA駅を発車したあと、次に同時にA駅を発車するのは何時何分ですか。

6と10の最小公倍数は30 (午前9時30分)

😊 😊 😞 😞

◎ 約数の意味と求め方

⑤ 次の数の約数をすべてかきましよう。

① 8 (1, 2, 4, 8)

② 25 (1, 5, 25)

③ 34 (1, 2, 17, 34)

😊 😊 😞 😞

◎ 公約数の意味と求め方

⑥ 次の2つの数の公約数をすべてかきましよう。

① 8, 12 (1, 2, 4)

② 6, 18 (1, 2, 3, 6)

😊 😊 😞 😞

◎ 公約数の利用

⑦ クッキー56まいとチョコレート70個を、余りがでないように、それぞれ同じ数ずつできるだけ多くの人に配ります。

何人に配ることができますか。

56と70の最大公約数は14 (14人)

😊 😊 😞 😞

◎ 最小公倍数と最大公約数の意味と求め方

⑧ 次の2つの数の最小公倍数と最大公約数をかきましよう。

① 4, 9 最小公倍数 (36)

最大公約数 (1)

② 14, 21 最小公倍数 (42)

最大公約数 (7)

😊 😊 😞 😞

(整数) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましよう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

8. 分数(1)

クラス	名
	組前

◎ 等しい分数の意味とつくり方

① □ にあてはまる数をかきましょう。

① $\frac{1}{2} = \frac{3}{\boxed{6}} = \frac{\boxed{7}}{14}$

② $\frac{6}{18} = \frac{3}{\boxed{9}} = \frac{\boxed{1}}{3}$

😊😊😞😞

◎ 約分の意味と仕方

② 次の分数を約分やくぶんしましょう。

① $\frac{2}{8}$ ($\frac{1}{4}$) ② $\frac{18}{30}$ ($\frac{3}{5}$)

③ $\frac{48}{60}$ ($\frac{4}{5}$)

😊😊😞😞

◎ 異分母分数の大小比較

③ 次の分数を通分つうぶんして大きさをくらべ、□ にあてはまる不等号をかきましょう。

① $\frac{1}{3}$ □ $\frac{1}{5}$ ② $\frac{4}{7}$ □ $\frac{5}{14}$

😊😊😞😞

◎ 通分の意味と仕方

④ 次の分数を通分しましょう。

① $\frac{2}{3}, \frac{1}{4}, \frac{5}{6}$ ($\frac{8}{12}, \frac{3}{12}, \frac{10}{12}$)

② $\frac{2}{5}, \frac{3}{10}, \frac{7}{20}$ ($\frac{8}{20}, \frac{6}{20}, \frac{7}{20}$)

③ $\frac{5}{6}, \frac{5}{8}, \frac{5}{12}$ ($\frac{20}{24}, \frac{15}{24}, \frac{10}{24}$)

😊😊😞😞

◎ 異分母分数の加減

⑤ 次の計算をしましょう。

① $\frac{1}{3} + \frac{2}{7} = \frac{7}{21} + \frac{6}{21} = \frac{13}{21}$

② $\frac{3}{5} - \frac{4}{9} = \frac{27}{45} - \frac{20}{45} = \frac{7}{45}$

③ $\frac{3}{5} + \frac{1}{15} = \frac{9}{15} + \frac{1}{15} = \frac{10}{15} = \frac{2}{3}$

④ $\frac{5}{6} - \frac{7}{12} = \frac{10}{12} - \frac{7}{12} = \frac{3}{12} = \frac{1}{4}$

⑤ $\frac{1}{2} + \frac{2}{5} - \frac{1}{4} = \frac{10}{20} + \frac{8}{20} - \frac{5}{20} = \frac{13}{20}$

⑥ $\frac{3}{4} - \frac{1}{6} + \frac{2}{3} = \frac{9}{12} - \frac{2}{12} + \frac{8}{12} = \frac{15}{12} = \frac{5}{4} (1\frac{1}{4})$

⑦ $3\frac{1}{2} + 2\frac{3}{5} = \frac{7}{2} + \frac{13}{5} = \frac{35}{10} + \frac{26}{10} = \frac{61}{10} (6\frac{1}{10})$

⑧ $3\frac{1}{12} - 1\frac{3}{4} = \frac{37}{12} - \frac{7}{4} = \frac{37}{12} - \frac{21}{12} = \frac{16}{12} = \frac{4}{3} (1\frac{1}{3})$

😊😊😞😞

◎ 異分母分数の加減の適用題

⑥ のぞみさんの家から、南に $\frac{5}{8}$ km のところに図書館があり、北に $1\frac{1}{6}$ km のところに学校があります。

① 図書館から学校までは、何 km ありますか。

(式) $\frac{5}{8} + 1\frac{1}{6} = \frac{5}{8} + \frac{7}{6} = \frac{15}{24} + \frac{28}{24} = \frac{43}{24} (1\frac{19}{24})$

答え ($\frac{43}{24} (1\frac{19}{24})$ km)

② 家から学校までは、家から図書館までより何 km 遠いですか。

(式) $1\frac{1}{6} - \frac{5}{8} = \frac{7}{6} - \frac{5}{8} = \frac{28}{24} - \frac{15}{24} = \frac{13}{24}$

答え ($\frac{13}{24}$ km)

😊😊😞😞

(分数(1)) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業じゆぎょうの中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

✳️ **同じものに目をつけて**

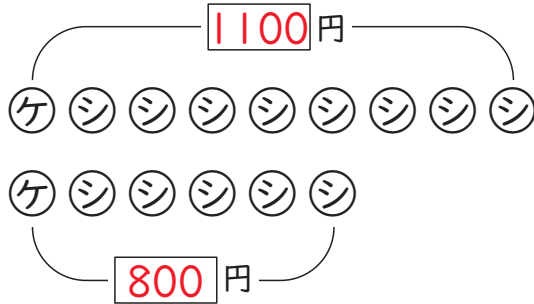
クラス	名
	組前

◎ 相殺の考えを用いて解く問題

① ケーキ1個とシュークリーム8個を買うと、1100円になりました。

ケーキ1個とシュークリーム5個では、800円になるそうです。

① 次の図の□にあてはまる数をかきましょう。



② シュークリーム1個のねだんは何円ですか。

(式) $1100 - 800 = 300$
 $300 \div 3 = 100$

答え (100円)

③ ケーキ1個のねだんは何円ですか。

(式) $1100 - 100 \times 8 = 300$
 $(800 - 100 \times 5 = 300)$

答え (300円)

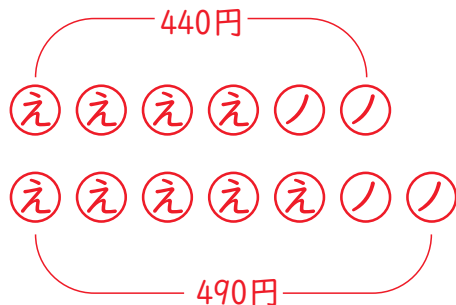
😊 😊 😞 😞

◎ 相殺の考えを用いて解く問題

② えん筆とノートを買います。

えん筆4本とノート2さつを買うと440円、えん筆5本とノート2さつを買うと490円になるそうです。

えん筆1本とノート1さつのねだんは、それぞれ何円ですか。



(式) $490 - 440 = 50$

$440 - 50 \times 4 = 240$ $240 \div 2 = 120$

答え えん筆 (50円) ノート (120円)

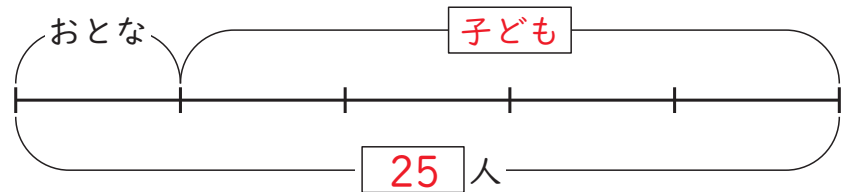
😊 😊 😞 😞

◎ 置換の考えを用いて解く問題

③ 動物園に、おとなと子どもがあわせて25人行きました。

そのうち、子どもの数は、おとなの4倍でした。

① 次の図の□にあてはまることばや数をかきましょう。



② おとなの数は何人ですか。

(式) $25 \div 5 = 5$

答え (5人)

③ 子どもの数は何人ですか。

(式) $25 - 5 = 20$
 $(5 \times 4 = 20)$

答え (20人)

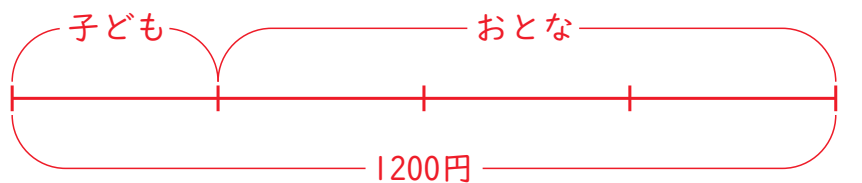
😊 😊 😞 😞

◎ 置換の考えを用いて解く問題

④ 動物園の入園料は、子ども1人分とおとな1人分をあわせると、1200円になるそうです。

子ども1人分の入園料の3倍が、おとな1人分の入園料です。

子ども1人分とおとな1人分の入園料は、それぞれ何円ですか。



(式) $1200 \div 4 = 300$

$300 \times 3 = 900$ ($1200 - 300 = 900$)

答え 子ども (300円) おとな (900円)

😊 😊 😞 😞

(同じものに目をつけて) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

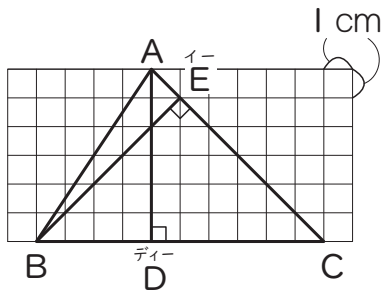
5年

9-1. 面積①

クラス	名
	組前

◎ 三角形の面積の求め方、底辺と高さの理解

① 三角形ABCの面積について答えましょう。



① □にあてはまる記号をかきましょう。

・辺BCを底辺とするとき、高さは直線 AD

・辺ACを底辺とするとき、高さは直線 BE

② 三角形の面積を求める公式をかきましょう。

三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2

③ 上の三角形ABCの面積を求めましょう。

(式) $10 \times 6 \div 2 = 30$

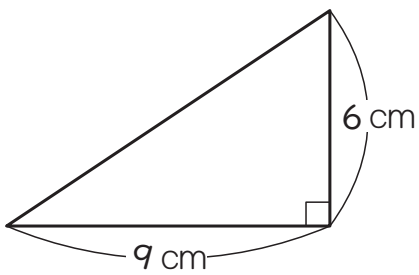
答え (30 cm²)

😊😊😞😞

◎ 三角形の面積

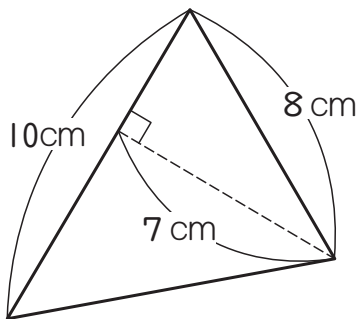
② 次の三角形の面積を求めましょう。

① (式) $9 \times 6 \div 2 = 27$



答え (27 cm²)

② (式) $10 \times 7 \div 2 = 35$

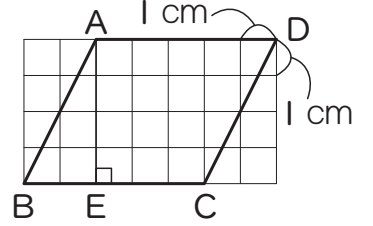


答え (35 cm²)

😊😊😞😞

◎ 平行四辺形の面積の求め方、底辺と高さの理解

③ 平行四辺形の面積について答えましょう。



① □にあてはまる記号をかきましょう。

・辺BCを底辺とするとき、高さは直線 AE

② 平行四辺形の面積を求める公式をかきましょう。

平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ

③ 上の平行四辺形の面積を求めましょう。

(式) $5 \times 4 = 20$

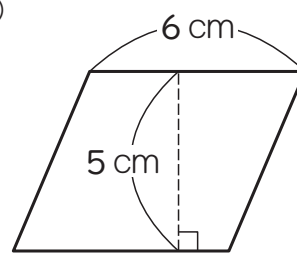
答え (20 cm²)

😊😊😞😞

◎ 平行四辺形の面積

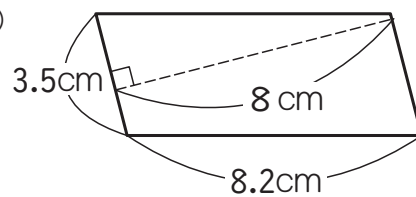
④ 次の平行四辺形の面積を求めましょう。

① (式) $6 \times 5 = 30$



答え (30 cm²)

② (式) $3.5 \times 8 = 28$



答え (28 cm²)

😊😊😞😞

(面積①) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、^{じゆぎょう}おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

9-2. 面積②

クラス	名
	組前

◎ 台形・ひし形の面積の公式

① 次の面積を求める公式をかきましょう。

① 台形の面積 = (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2

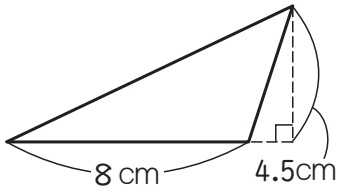
② ひし形の面積 = 対角線 × 対角線 ÷ 2

😊 😊 😞 😞

◎ 三角形・平行四辺形・台形・ひし形の面積

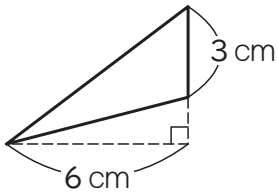
② 次の図形の面積を求めましょう。

① (式) $8 \times 4.5 \div 2 = 18$



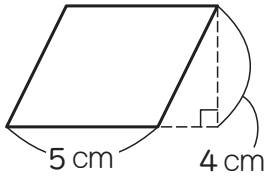
答え (18 cm^2)

② (式) $3 \times 6 \div 2 = 9$



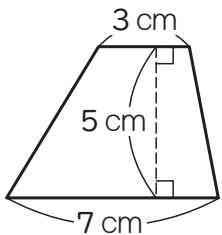
答え (9 cm^2)

③ (式) $5 \times 4 = 20$



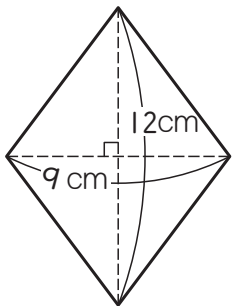
答え (20 cm^2)

④ (式) $(3 + 7) \times 5 \div 2 = 25$



答え (25 cm^2)

⑤ (式) $12 \times 9 \div 2 = 54$

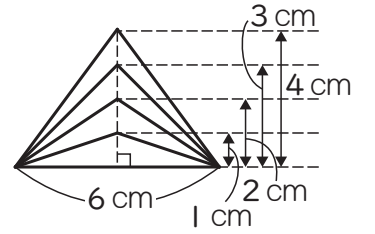


答え (54 cm^2)

😊 😊 😞 😞

◎ 三角形の面積と高さの比例関係

③ 三角形の底辺を 6cm としめて、高さを 1cm, 2cm, 3cm, ……と変えていきます。



① 次の表にあてはまる数をかきましょう。

高さ (cm)	1	2	3	4
面積 (cm ²)	3	6	9	12

② 高さが 2 倍, 3 倍, ……になると, 面積はどのように変わりますか。

($2 \text{ 倍}, 3 \text{ 倍}, \dots\dots$ になる。)

③ 面積は, 高さに比例しますか。

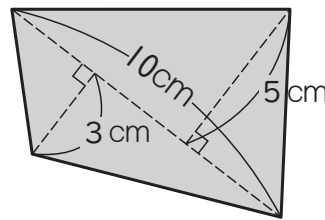
(比例する。)

😊 😊 😞 😞

◎ 面積の求め方の工夫

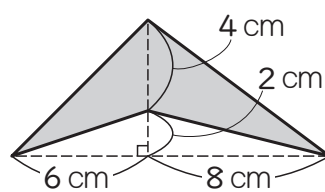
④ 次の図で, 色をぬった部分の面積を求めましょう。

① (式) $10 \times 5 \div 2 = 25$
 $10 \times 3 \div 2 = 15$
 $25 + 15 = 40$



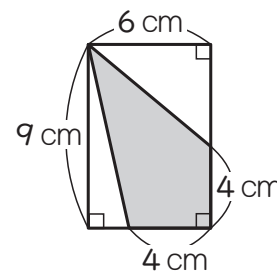
答え (40 cm^2)

② (式) $4 \times 6 \div 2 = 12$
 $4 \times 8 \div 2 = 16$
 $12 + 16 = 28$



答え (28 cm^2)

③ (式) $9 \times 6 = 54$
 $2 \times 9 \div 2 = 9$
 $5 \times 6 \div 2 = 15$
 $54 - (9 + 15) = 30$



答え (30 cm^2)

😊 😊 😞 😞

(面積②) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

10. 平均とその利用

クラス	名
	組前

◎ 平均の意味

① □にあてはまることばをかきましょう。
 ① いくつかの数量を、同じ大きさになるようにならしたものを、それらの数量の **平均** といいます。

◎ 平均の応用題(部分の平均から全体の平均を求める)

⑤ 5年1組で空きかんを拾いました。
 男子と女子で拾った空きかんの1人平均の個数は、下のようでした。

② $\overset{\text{へいきん}}{\text{平均}} = \frac{\text{合計}}{\text{個数}}$

空きかん拾い

	人数	1人平均の個数
男子	18	11
女子	12	16

◎ 平均の求め方

② 5個のりんごの重さをはかったら、次のようでした。
 りんごの重さは、1個平均何gですか。

① 男子が拾った空きかんの合計は、何個ですか。
 (式) $11 \times 18 = 198$

365g, 330g, 360g, 345g, 355g

答え(**198個**)

(式) $(365 + 330 + 360 + 345 + 355) \div 5 = 351$
 答え(**351g**)

② 女子が拾った空きかんの合計は、何個ですか。
 (式) $16 \times 12 = 192$

答え(**192個**)

◎ 測定値に0があるときの平均

③ 先週の月曜日から金曜日までの間に、5年生でわすれ物をした人数は、次のようでした。

③ 5年1組全体では、1人平均何個を拾ったことになりますか。

5年生でわすれ物をした人数

曜日	月	火	水	木	金
人数	2	0	1	3	2

(式) $198 + 192 = 390$
 $18 + 12 = 30$ $390 \div 30 = 13$
 答え(**13個**)

◎ 平均を使った歩幅の測定

⑥ 右の表は、ともやさんが、10歩ずつ5回歩いたときの記録です。

ともやさんの記録

回	10歩のきより
1	6 m 33cm
2	6 m 23cm
3	6 m 28cm
4	6 m 32cm
5	6 m 29cm

ともやさんの歩はばは、何mといえよがいすういですか。
 上から2けたの概数で答えましょう。

(式) $(6.33 + 6.23 + 6.28 + 6.32 + 6.29) \div 5 = 6.29$
 $6.29 \div 10 = 0.629$
 答え(**約0.63m**)

◎ 平均をもとにした全体の見積もり

④ 30個のいちごの中から5個取り出して重さをはかると、1個平均の重さが22.6gでした。
 このいちご30個の重さは、何gになると考えられますか。

(式) $22.6 \times 30 = 678$
 答え(**678g**)

答え(**約0.63m**)

(平均とその利用) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

● 感想を自由にかきましよう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

11. 単位数あたりの大きさ

クラス	名
	組前

◎ 単位数あたりの大きさによる数量の比較

① 次の3つのうさぎ小屋のこみぐあいをくらべてみましょう。

うさぎ小屋の面積とうさぎの数

	A	B	C
面積(m ²)	6	6	5
うさぎの数(ひき)	8	7	7

◎ 人口密度

③ 次の表は、愛知県と大阪府の面積と人口を表したものです。それぞれの人口密度を、わり切れない場合は四捨五入して、一の位までの概数にして求めましょう。

愛知県と大阪府の面積と人口
(2019/20 日本国勢図会)

	面積(km ²)	人口(万人)
愛知県	5200	754
大阪府	1900	881

- ① 愛知県
(式) $7540000 \div 5200 = 1450$ (人)
答え (1450 人)
- ② 大阪府
(式) $8810000 \div 1900 = 4636.8\dots$ (人)
答え (4637 人)
- 😊 😊 😞 😞

- ① A の小屋と B の小屋では、どちらがこんでいるといえますか。
(A の小屋)
- ② B の小屋と C の小屋では、どちらがこんでいるといえますか。
(C の小屋)
- ③ 3 つの小屋でいちばんこんでいるのは、どの小屋ですか。1 m²あたりのうさぎの数でくらべましょう。
(式) A : $8 \div 6 = 1.33\dots$ (約 1.3 ひき)
B : $7 \div 6 = 1.16\dots$ (約 1.2 ひき)
C : $7 \div 5 = 1.4$ (1.4 ひき)
答え (C の小屋)
- ④ 3 つの小屋でいちばんこんでいるのは、どの小屋ですか。うさぎ1ひきあたりの広さでくらべましょう。
(式) A : $6 \div 8 = 0.75$ (0.75 m²)
B : $6 \div 7 = 0.85\dots$ (約 0.9 m²)
C : $5 \div 7 = 0.71\dots$ (約 0.7 m²)
答え (C の小屋)
- 😊 😊 😞 😞

◎ 単位数あたりの大きさの適用題

- ② A のりんごは 10 個で 1200 円、B のりんごは 7 個で 910 円です。1 個あたりのねだんは、どちらが安いのですか。
(式) A : $1200 \div 10 = 120$ (円)
B : $910 \div 7 = 130$ (円)
答え (A のりんごの方が安い。)
- 😊 😊 😞 😞

◎ 単位数あたりの大きさの適用題

- ④ A, B 2 台の自動車があります。A の自動車は、25L のガソリンで 450km 走れます。B の自動車は、40L のガソリンで 640km 走れます。同じガソリンの量でより長い道のりを走れるのは、どちらの自動車ですか。
(式) A : $450 \div 25 = 18$ (km)
B : $640 \div 40 = 16$ (km)
答え (A の自動車)
- 😊 😊 😞 😞

◎ 単位数あたりの大きさの適用題

- ⑤ A, B 2 台の機械があります。A の機械では、20 分で 340 個の製品をつくることができます。B の機械では、15 分で 270 個の製品をつくることができます。同じ時間でより多くの製品をつくることのできるのは、どちらの機械ですか。
(式) A : $340 \div 20 = 17$ (個)
B : $270 \div 15 = 18$ (個)
答え (B の機械)
- 😊 😊 😞 😞

(単位数あたりの大きさ) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましよう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

12. 分数(2)

クラス	名
	組前

◎わり算の商を分数で表す

① 次の商を分数で表しましょう。

① $2 \div 5 = \frac{2}{5}$ ② $3 \div 9 = \frac{3}{9} = \frac{1}{3}$

③ $8 \div 3 = \frac{8}{3} \left(2\frac{2}{3} \right)$ ④ $12 \div 8 = \frac{12}{8}$
 $= \frac{3}{2} \left(1\frac{1}{2} \right)$

😊 😊 😞 😞

◎分数倍の適用題

② 赤、青、緑、黄の4色のリボンがあります。

リボンの長さ	
赤	24cm
青	16cm
緑	8cm
黄	12cm

① 赤のリボンは、黄のリボンの長さの何倍ですか。

(式) $24 \div 12 = 2$

答え(**2倍**)

② 青のリボンは、黄のリボンの長さの何倍ですか。

(式) $16 \div 12 = \frac{4}{3} \left(1\frac{1}{3} \right)$

答え($\frac{4}{3} \left(1\frac{1}{3} \right)$ 倍)

③ 緑のリボンは、黄のリボンの長さの何倍ですか。

(式) $8 \div 12 = \frac{2}{3}$

答え($\frac{2}{3}$ 倍)

😊 😊 😞 😞

◎分数を小数で表す

③ 次の分数を小数で表しましょう。

① $\frac{2}{5}$ (**0.4**) ② $\frac{7}{8}$ (**0.875**)

③ $\frac{9}{5}$ (**1.8**) ④ $\frac{17}{10}$ (**1.7**)

😊 😊 😞 😞

◎分数を小数で表す

④ 次の分数を $\frac{1}{100}$ の位までの小数で表しましょう。

① $\frac{1}{7}$ (**0.14**) ② $\frac{1}{9}$ (**0.11**)

③ $\frac{15}{11}$ (**1.36**) ④ $\frac{23}{7}$ (**3.29**)

😊 😊 😞 😞

◎整数・小数を分数で表す

⑤ 次の小数、整数を分数で表しましょう。

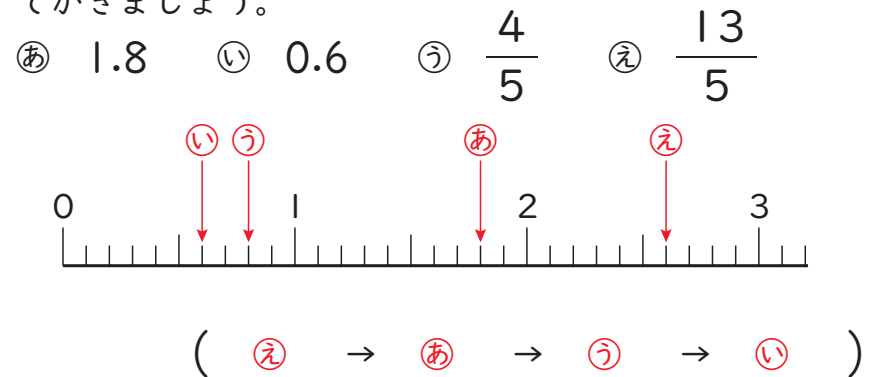
① 0.9 ($\frac{9}{10}$) ② 0.36 ($\frac{9}{25}$)

③ 1.6 ($\frac{8}{5}$) ④ 13 ($\frac{13}{1}$)

😊 😊 😞 😞

◎小数と分数の大小比較

⑥ 次の数を下の数直線に↓で表して、大きい順に記号でかきましょう。



😊 😊 😞 😞

(分数(2))の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

13. 割合

クラス	名
	組前

◎ 割合の意味

① □にあてはまることばをかきましょう。

① ある量をもとにして、くらべる量をもとにする量の何倍にあたるかを表した数を、**割合**といいます。

② 割合 = $\frac{\text{くらべる量}}{\text{もとにする量}}$

😊 😊 😞 😞

◎ 割合を求める問題

② はるまさんの学校の5年生の人数は、130人です。

① サッカークラブにはいる人は26人です。5年生全体の人数をもとにしたときの人数の割合を求めましょう。

(式) $26 \div 130 = 0.2$

答え (0.2)

② 算数が好きな人は91人です。5年生全体の人数をもとにしたときの人数の割合を求めましょう。

(式) $91 \div 130 = 0.7$

答え (0.7)

😊 😊 😞 😞

◎ くらべる量を求める問題

③ ケーキのねだんは400円で、プリンのねだんは、その0.45倍です。プリンのねだんは何円ですか。

(式) $400 \times 0.45 = 180$

答え (180円)

😊 😊 😞 😞

◎ もとにする量を求める問題

④ きょう、さとみさんは、本をきのうの1.8倍にあたる45ページ読みました。

さとみさんは、きのう本を何ページ読みましたか。

(式) $45 \div 1.8 = 25$

答え (25ページ)

😊 😊 😞 😞

◎ 百分率と割合を表す小数との関係

⑤ 次の割合を表す小数を百分率ひゃくぶんりつで表しましょう。

① 0.3 (30%) ② 0.07 (7%)

③ 1.37 (137%) ④ 0.394 (39.4%)

😊 😊 😞 😞

◎ 百分率の適用題

⑥ 畑の面積は250㎡で、そのうちの40%でトマトを育てています。

トマトを育てている面積は、何㎡ですか。

(式) $250 \times 0.4 = 100$

答え (100㎡)

😊 😊 😞 😞

◎ 割合の差を考えて解く問題

⑦ ねだんが13000円のかばんを15%引きで買います。代金は何円ですか。

(式) $1 - 0.15 = 0.85$
 $13000 \times 0.85 = 11050$

答え (11050円)

😊 😊 😞 😞

(割合) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業じゆぎょうの中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

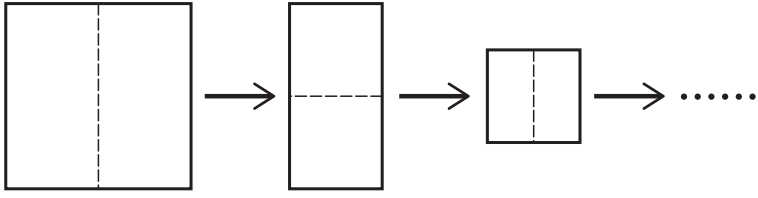
5年

＊ 順々に調べて

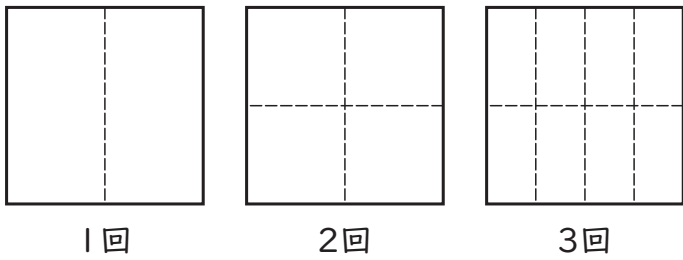
クラス	名
	組前

◎ $y=f(x)$ の y を求める問題

① 正方形の紙を、次の図のように2つに折り、それをまた2つに折り、さらに2つに折り、……ということをくり返していきます。



折った紙を広げると、次の図のようになります。



① 折る回数を1回ずつ増やしていくと、折り目で分けられた四角形の数はどう変わっていくかを表にかきましよう。

折った回数	1	2	3	4	5
四角形の数	2	4	8	16	32

② 次の□にあてはまる数をかきましよう。

折った回数が1, 2, 3, ……と増えると、折り目で分けられた四角形の数、2, 4, 8, ……と、前の数の2倍ずつになっています。

このことから、紙を6回折ると、四角形の数

64 になると考えられます。

😊 😊 😞 😞

◎ $y=f(x)$ の y を求める問題

② 長さの等しいぼうをならべて、次の図のように正方形をつくっていきます。



① 正方形の数を増やしていくと、使うぼうの数はどのように変わっていくかを表にかきましよう。

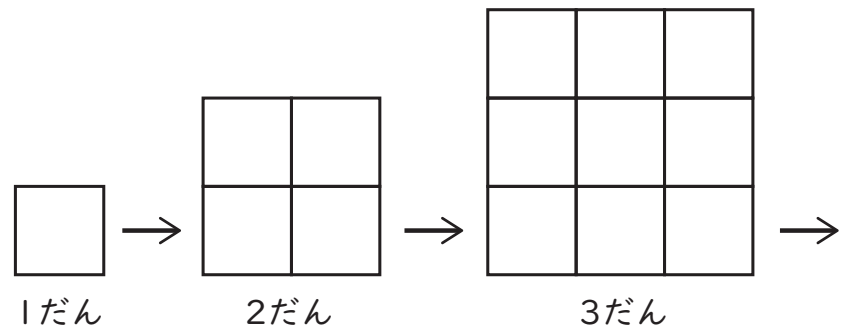
正方形の数	1	2	3	4
ぼうの数	4	7	10	13

② 正方形の数が6個のとき、使うぼうの数は何本ですか。

(19本)
😊 😊 😞 😞

◎ $y=f(x)$ の x を求める問題

③ 正方形の紙をならべて、次のように正方形の形をつくりましよう。



① だんの数を1だんずつ増やしていくと、正方形の紙の数はどのように変わっていくかを表にかきましよう。

だんの数	1	2	3	4
紙の数	1	4	9	16

② 正方形の紙を49まい使うと、何だんになりますか。

(7だん)
😊 😊 😞 😞

(順々に調べて) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましよう。(授業の中で、^{じゆぎょう}おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

14. 円と正多角形

クラス	名
	組前

◎ 正多角形の理解

① □にあてはまることばや数をかきましょう。

◎ 円周率, 円周や直径を求める公式の理解

④ □にあてはまることばをかきましょう。

① 辺の長さがすべて等しく、角の大きさもすべて等しい多角形を **正多角形** といいます。

② 5つの辺の長さがすべて等しく、5つの角の大きさもすべて等しい五角形を **正五角形** といいます。

③ 正八角形は、円の中心のまわりを **45** °ずつに等分する半径を順にかき、そのはしの点を直線でつないでかくことができます。

① どんな大きさの円でも、円周÷直径は同じ数になります。この数を **円周率** といいます。

② 円周 = **直径** × 円周率(3.14)

③ 直径 = **円周** ÷ 円周率(3.14)

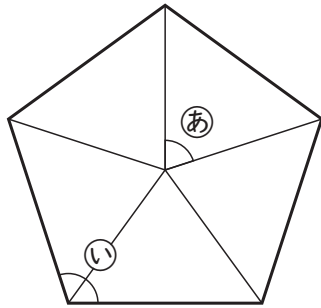
😊😊😞😞

◎ 正五角形の構成

② 右の図は、正五角形です。

① ①の角の大きさを求めましょう。
(**72°**)

😊😊😞😞

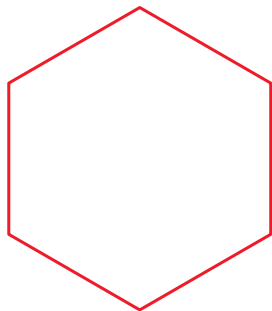


② ②の角の大きさを求めましょう。
(**108°**)

😊😊😞😞

◎ 正六角形の作図

③ 1辺が2cmの正六角形をかきましょう。



😊😊😞😞

◎ 円周や直径を求める問題

⑤ 次の問いに答えましょう。

① 直径が8mの円の円周は、何mですか。

(式) $8 \times 3.14 = 25.12$

答え(**25.12 m**)

② 円周が40mの円の直径は、約何mですか。上から2けたの概数で答えましょう。

(式) $40 \div 3.14 = 12.7\dots$

答え(**約13 m**)

😊😊😞😞

◎ 直径と円周の比例関係

⑥ 円周は直径に比例します。直径が15cmの円の円周は、直径が5cmの円の円周の何倍ですか。

(式) $15 \div 5 = 3$

答え(**3倍**)

😊😊😞😞

(円と正多角形) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

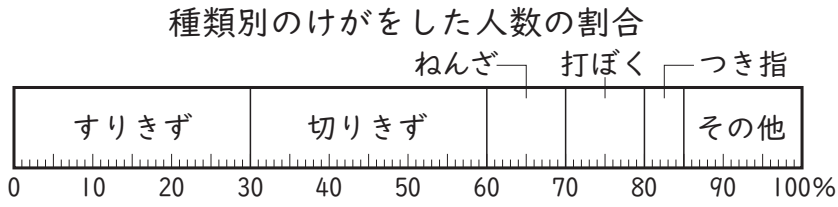
5年

15. 割合のグラフ

クラス	名
	組前

◎帯グラフのよみ方

① 次のグラフは、えりかさんの学校で、ある月にけがをした人数の割合を、種類別に調べたものです。



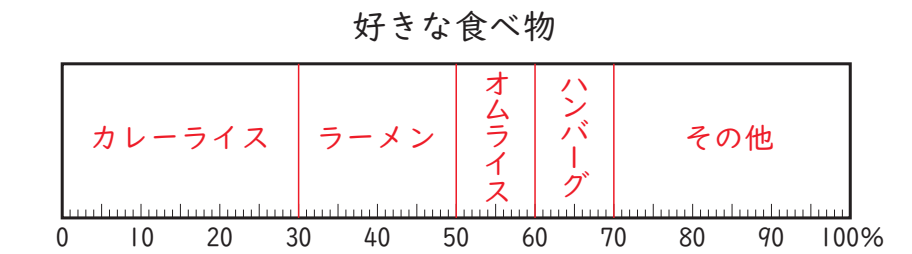
◎帯グラフ、円グラフのかき方

③ 次の表は、さとしさんのクラス 30 人にいちばん好きな食べ物を聞いて整理したものです。

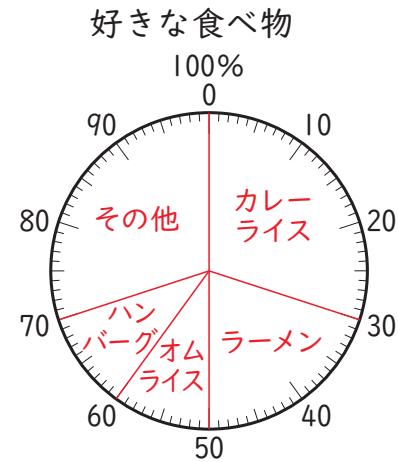
好きな食べ物

食べ物	カレーライス	ラーメン	オムライス	ハンバーグ	その他	合計
人数(人)	9	6	3	3	9	30
割合(%)	30	20	10	10	30	100

- ① 表のあいているところにあてはまる数をかきましょう。
- ② 帯グラフに表しましょう。



③ 円グラフに表しましょう。



◎どのグラフに表すとよいかを考える問題

④ 次のことがらを表すには、どのグラフがよいですか。記号で答えましょう。

- ① 1日の気温の変化 (う)
- ② 学年ごとの保健室を利用した人数の割合 (あ)
- ③ 1週間に読んだ本のさつ数ごとの人数 (い)

あ 帯グラフ い ぼうグラフ う 折れ線グラフ

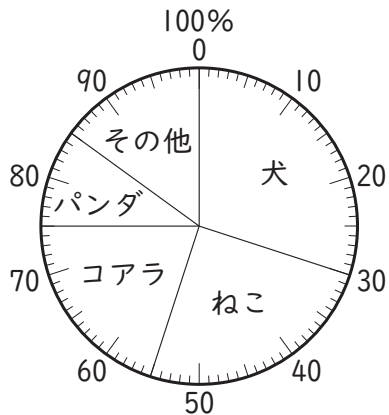
① このようなグラフを何グラフといいますか。
(帯グラフ)

② すりきずをした人数の割合は、全体の何%にあたりますか。
(30%)

③ 切りきずをした人数は、ねんざをした人数の何倍ですか。
(式) $30 \div 10 = 3$
答え (3倍)

◎円グラフのよみ方

② 右のグラフは、5年生全員にいちばん好きな動物を聞いて、整理したものです。



① このようなグラフを何グラフといいますか。
(円グラフ)

② ねこが好きな人数の割合は、全体の何%ですか。
(25%)

③ 犬が好きな人は 12 人です。コアラが好きな人は何人ですか。
(式) $12 \div 0.3 = 40$
 $40 \times 0.2 = 8$
答え (8人)

(割合のグラフ) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

😊😊😊😊

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

16. 角柱と円柱

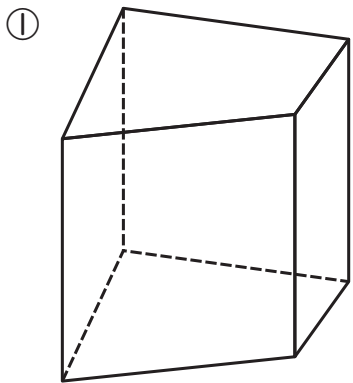
クラス	名
	組前

◎角柱、円柱の用語、性質の理解

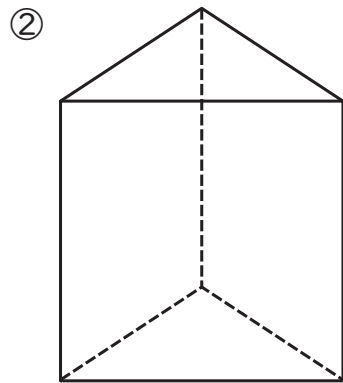
- ① □にあてはまることばをかきましょう。
- ① 角柱や円柱の上下の面を **底面**，横の面を **側面** といいます。
- ② 角柱の2つの底面は平行で，**合同** な多角形になっています。側面は **長方形** や正方形で，底面に **垂直** になっています。
- ③ 円柱の側面のように曲がった面を **曲面** といいます。

◎立体の名称

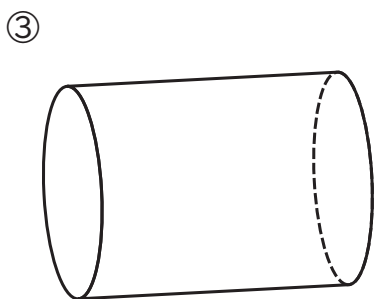
② 立体の名前をかきましょう。



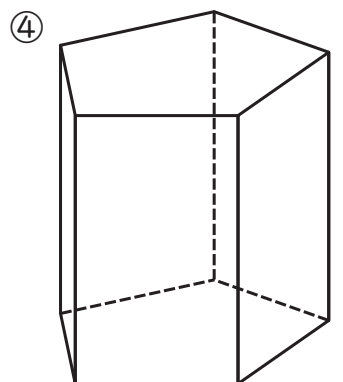
(四角柱)



(三角柱)



(円柱)

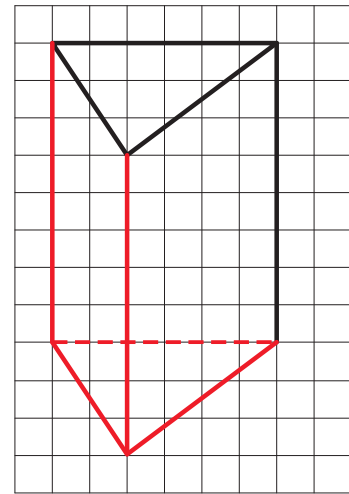


(五角柱)

😊😊😊😊

◎三角柱の見取図の作図

③ 次の三角柱の見取図の続きをかいて、完成させましょう。

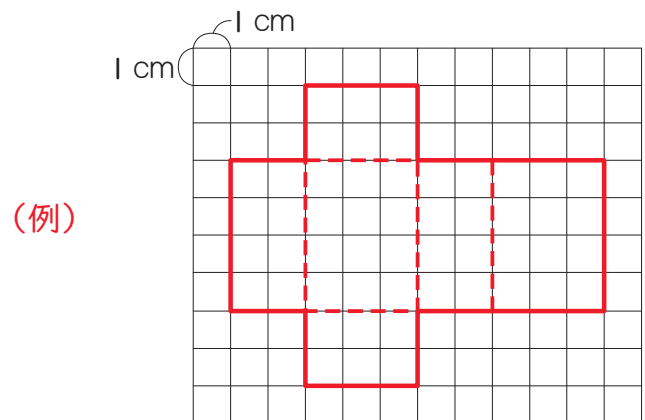


😊😊😊😊

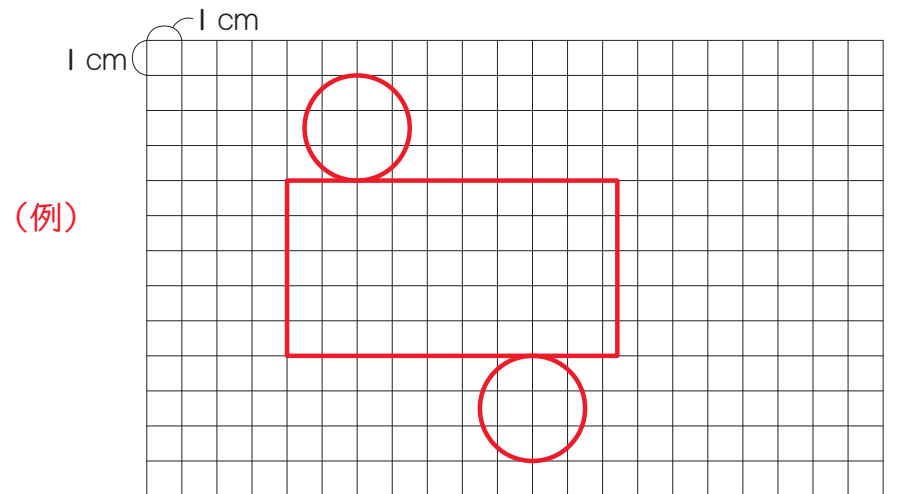
◎四角柱と円柱の展開図の作図

④ 次の立体のてん開図をかきましょう。

- ① 底面がたて2cm，横3cmの長方形で，高さが4cmの四角柱(直方体)



- ② 底面の直径が3cmで高さが5cmの円柱



😊😊😊😊

(角柱と円柱) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

17. 速さ

クラス	名
	組前

◎速さ、道のり、時間の求め方

① □にあてはまることばをかきましょう。

① 速さ = $\frac{\text{道のり}}{\text{時間}}$

② 道のり = $\text{速さ} \times \text{時間}$

③ 時間 = $\frac{\text{道のり}}{\text{速さ}}$

😊 😊 😞 😞

◎速さの求め方

② 次の速さを求めましょう。

① 210kmの道のりを3時間で進む電車の時速

(式) $210 \div 3 = 70$

答え (時速 70 km)

② 3600mの道のりを4分間で進む自動車の分速

(式) $3600 \div 4 = 900$

答え (分速 900 m)

③ 232mの道のりを8秒で走るチーターの秒速

(式) $232 \div 8 = 29$

答え (秒速 29 m)

😊 😊 😞 😞

◎時速を求める適用題

③ Aの自動車は180kmを3時間で、Bの自動車は220kmを4時間で進みました。

AとBの自動車では、どちらが速いですか。

(式) $A: 180 \div 3 = 60$

$B: 220 \div 4 = 55$

答え (Aの自動車)

😊 😊 😞 😞

◎道のりの求め方

④ 次の道のりを求めましょう。

① 時速75kmの電車が2時間で進む道のり

(式) $75 \times 2 = 150$

答え (150 km)

② 分速0.7kmのオートバイが40分間に進む道のり

(式) $0.7 \times 40 = 28$

答え (28 km)

③ 秒速22mのライオンが6秒間に走る道のり

(式) $22 \times 6 = 132$

答え (132 m)

😊 😊 😞 😞

◎時間の求め方

⑤ 次の時間を求めましょう。

① 時速45kmの自動車が360km進むのにかかる時間

(式) $360 \div 45 = 8$

答え (8 時間)

② 分速60mの人が1440m進むのにかかる時間

(式) $1440 \div 60 = 24$

答え (24 分)

③ 秒速270mの飛行機が4320m進むのにかかる時間

(式) $4320 \div 270 = 16$

答え (16 秒)

😊 😊 😞 😞

◎時速・分速・秒速の関係

⑥ 次の速さを()の単位で求めましょう。

① 時速66kmの電車の分速(m)

(式) $66000 \div 60 = 1100$

答え (分速 1100 m)

② 分速630mで走るバスの秒速(m)

(式) $630 \div 60 = 10.5$

答え (秒速 10.5 m)

③ 秒速260mの飛行機の時速(km)

(式) $260 \times 60 \times 60 = 936000$

答え (時速 936 km)

😊 😊 😞 😞

(速さ)の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

18. 変わり方

クラス	名
	組前

◎ ○や△を使って表された2つの量の関係(○+a=△)

① ともやさんのお兄さんは、ともやさんより8才上で、2人のたん生日は同じです。

① ともやさんの年れいを○才、お兄さんの年れいを△才として、○と△の関係を式に表しましょう。

(式) $\boxed{\text{○} + 8} = \Delta$

② 2人の年れいの変わり方を、表にかきましょう。

○(才)	1	2	3	4	5	6
△(才)	9	10	11	12	13	14

③ にあてはまることばをかきましょう。

○が1ずつ増えると、△は ます。

😊 😊 😞 😞

◎ ○や△を使って表された2つの量の関係(a-○=△)

② 20まいの折り紙のうち、何まいかを使います。

① 使うまい数を○まい、残りのまい数を△まいとして、○と△の関係を式に表しましょう。

(式) $\boxed{20 - \text{○}} = \Delta$

② 使うまい数と残りのまい数の変わり方を、表にかきましょう。

○(まい)	1	2	3	4	5	6
△(まい)	19	18	17	16	15	14

③ にあてはまることばをかきましょう。

○が1ずつ増えると、△は ます。

😊 😊 😞 😞

◎ ○や△を使って表された2つの量の関係(比例関係)

③ 1mのねだんが80円のリボンがあります。

① リボンを買う長さを○m、代金を△円として、○と△の関係を式に表しましょう。

(式) $\boxed{80 \times \text{○}} = \Delta$

② リボンの長さ^と代金の^{変わり方}を、表にかきましょう。

○(m)	1	2	3	4	5	6
△(円)	80	160	240	320	400	480

③ にあてはまることばをかきましょう。

リボンの長さが2倍、3倍、……になると、それにもなって代金も2倍、3倍、……になるので、代金はリボンの長さに します。

😊 😊 😞 😞

◎ ○や△を使って表された2つの量の関係(a×○+b=△)

④ 1個90gのケーキを120gの箱に入れていきます。

① 入れるケーキの個数を○個、全体の重さを△gとして、○と△の関係を式に表しましょう。

(式) $\boxed{90 \times \text{○} + 120} = \Delta$

② ケーキの個数と全体の重さの変わり方を、表にかきましょう。

○(個)	1	2	3	4	5	6
△(g)	210	300	390	480	570	660

③ にあてはまることばをかきましょう。

○が1ずつ増えると、△は ます。

😊 😊 😞 😞

(変わり方) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

5年

＊ 変わり方を調べて

クラス	名
	組前

◎ 出会い算の問題

① かなさんの家から図書館までは1300mあります。かなさんは、図書館から家に向かって分速60mで、お姉さんは、家から図書館に向かって分速70mで、同時に出発しました。

◎ 追いつき算の問題

② たいきさんが家を出てから22分たったとき、お兄さんが、自転車でたいきさんのあとを追いかけてきました。たいきさんの速さは分速70mで、お兄さんの速さは分速180mです。

① 時間が1分、2分、3分、……とたつにつれて、2人あわせて何m歩いたか、表にかきましよう。

① お兄さんが家を出たとき、たいきさんは何m進んでいますか。

(式) $70 \times 22 = 1540$

歩いた時間(分)	0	1	2	3	4		
かなさんの歩いた道のり(m)	0	60	120	180	240		
お姉さんの歩いた道のり(m)	0	70	140	210	280		
2人あわせた道のり(m)	0	130	260	390	520		1300

答え (1540 m)

② 時間が1分、2分、3分、……とたつにつれて、2人の間の道のりが何mになったか、表にかきましよう。

② 時間が1分たつごとに、2人あわせた道のりは何mずつ増えますか。

(式) $60 + 70 = 130$

答え (130 m ずつ増える。)

③ 2人は何分後に会いますか。

(式) $1300 \div 130 = 10$

答え (10 分後)



お兄さんが走った時間(分)	0	1	2	3		
たいきさんの進んだ道のり(m)	1540	1610	1680	1750		
お兄さんの進んだ道のり(m)	0	180	360	540		
2人の間の道のり(m)	1540	1430	1320	1210		0

③ 時間が1分たつごとに、2人の間の道のりは何mずつ減りますか。

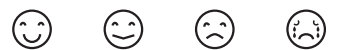
(式) $180 - 70 = 110$

答え (110 m ずつ減る。)

④ お兄さんは、何分後にたいきさんに追いつきますか。

(式) $1540 \div 110 = 14$

答え (14 分後)



(変わり方を調べて) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましよう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)